

令和元年度 学校教育課 主たる事業（計画）

1. 次代の親の育成について

①職場体験学習の実施

社会人・職業人としての基礎的な資質や能力を身につけ、生徒の「生きる力」を育成するため、自分の将来の生き方や進路を模索し始める中学2年を対象に、職場体験学習を実施しました。

参加生徒数： 市内6中学校2年 310人

協力事業所数： 144事業所

2. 学校教育環境の整備について

①授業研究指定校事業の実施

学習指導要領のねらいの実現に向け、基本的・基礎的な内容を確実に定着させるとともに、思考力・判断力・表現力を育成する創意ある授業づくりを研究協議することにより、教師の指導力向上と子どもの学力向上を図るため、授業研究校を指定しました。各指定校に指導主事が継続的に指導に入り、校内授業研修会を実施しました。

指定校：神明小学校・文岡中学校

②学校 I C T 環境の整備

学習指導要領の改訂により、コンピュータ等を活用した学習の充実やプログラミング的思考の育成など、情報活用能力の育成が求められます。そのために必要となるICT環境を整備するため、先行して実施した東海小学校に引き続き、市内各小中学校に無線LAN環境の整備やタブレット端末等の配備等を行いました。

タブレット端末配備台数：434台

③学校防災学習事業の実施

市内全教職員を対象とした防災教育研修会を実施するとともに、対象校における防災教育の充実を図ります。

指定校：浜島小学校・東海中学校・東海小学校

また、南海トラフ地震や様々な災害に対応する力を身につける防災学習等の経費への補助を行いました。

対象校：大王小学校・志摩小学校

④学校支援地域本部推進事業(子ども未来教室)の実施

子どもの学びを保障するため、志摩中学校区で「しま子ども未来教室」を継続実施するとともに、新たに大王中学校区で「大王子ども未来教室」を実施し、学習習慣の確立と基礎学力の定着を目指しました。

【しま子ども未来教室】 実施日数(見込)： 40日

利用児童数(見込)： 1日平均 12人(登録者数 21人)

【大王子ども未来教室】 実施日数(見込)： 35日

利用児童数(見込)： 1日平均 04人(登録者数 9人)